

No.	B04
タイトル	京王電鉄京王線・同相模原線連続立体交差事業によるストック効果について
所属・名前	東京都建設局道路建設部鉄道関連事業課 横沢 香奈江、増子 亮
キーワード	① 踏切除却 ② まちづくり ③ 地上部利用
<p>京王電鉄京王線・同相模原線(調布駅付近)連続立体交差事業は、京王線の柴崎駅～西調布駅間約2.8kmの区間と、相模原線の調布駅～京王多摩川駅間約0.9kmの区間を地下化し、18箇所の踏切の除却及び付属街路を整備するものであり、平成14年度から事業に着手し、平成26年度に完了した。</p> <p>本事業では、鉄道の地下化により18箇所の踏切が除却され、踏切事故がなくなり、慢性的な交通渋滞の解消と円滑な消防・救急活動に寄与するなど、道路と鉄道それぞれの利便性・安全性が向上した。また、本事業を契機とし、駅前広場の整備や区画整理事業、市街地再開発事業などの駅周辺の開発が行われると共に、鉄道の地下化により生み出された鉄道敷地が活用されるなど、新たなまちづくりに寄与した。</p>	